

小売専門店を支える 大阪時計宝飾眼鏡商業協同組合

70周年を盛大に祝う



辰巳貞一理事長



小谷年司氏の記念講演

大阪時計宝飾眼鏡商業協同組合の「設立70周年記念式典」が、6月22日、ザ・ガーデンオリエンタル大阪で開かれ、来賓はじめ、組合員、関係者などが約60名集い、祝った。

第一部として記念式典が開かれ、先ずこの10年で亡くなられた物故者へ黙とうが捧げられた。

辰巳貞一理事長は「昭和22年に設立され現在の基礎が築かれた。当時の全国組織であった全時連の中で最初に設立された協同組合として、戦後の混乱期に時計修理用の揮発油の配給という大きな役割を当組合が担当した。昭和28年に宝飾貴金属の物品税が製造課税から小売課税に移行してからは、物品税撤廃に向けて歴代理事長は大きな足跡を残した。昭和42年には1165店の組合員を数えるまでに成長。昭和34年には時計修理第一回職業訓練が始まり、本年は44期生を迎えた。35年が人生の一区切りと考えると設立70年は3回目の人生。消費者の信頼と安心を得てはじめて地域に根差した専門店として存続することができる。そのような小売専門店を支え続ける協同組合として今後も一層の努力を続けていきます。ご支援とご協力をお願いいたします」と歴史を振り返りながら、70周年を祝う言葉とした。

その後は、来賓祝辞と祝電が披露され、表彰式が行われた。大阪府知事表彰＝木下康生、枚岡宗雄。大阪府市長表彰＝岡野正巳、藤本雅。大阪府中小企業団体中央会会長表彰＝生駒伸夫、亀井正美、谷武。理事長表彰＝横

山文男、玉田寿夫、徳千代雅明。感謝状＝角野留炳、有隈正正、江藤泰江。第二部では、栄光ホールディングス(協会長の小谷年司氏による記念講演が行われ「わが業界の過去の経験と未来の予測」をテーマに話を聞いた。小谷氏は、海外の時計やジュエリーのブランドの歴史を紐解きながら、「ブランド」の真の意味を解説するなどし、5年、10年後の未来につなげられるであろう課題を示唆した。第三部では、祝賀ライブと食事で70周年を祝う祝宴を楽しんだ。



招招待での掲載商品も、2.57ctのエメラルドのダイヤモンド入りPTリング、3.87ctのキャッツアイのダイヤモンド入りPTリングと、高品質な色石によるジュエリーの魅力を紹介したほか、会場内では他では見られない、厳選された質の高いジュエリーで、宝石の本当の価値を伝え、購買意欲を掻き立てた。また、国内外の厳選されたブランドと7名のデザイナーが個性あふれるジュエリーで競演し、ジュエリーを楽しむ来場者の感性を刺激するほどに魅了した。スペシャルイベントでは、芸能人初色石、真珠などのジュエリーが一堂に並び、特に希少石やクオリティの高いジュエリーを揃えた「エクセレントコー

追い風のものを起爆剤に全国組織へ 坂元亜郎氏を新会長に選出

東京貴金属技能士会第22回通常総会

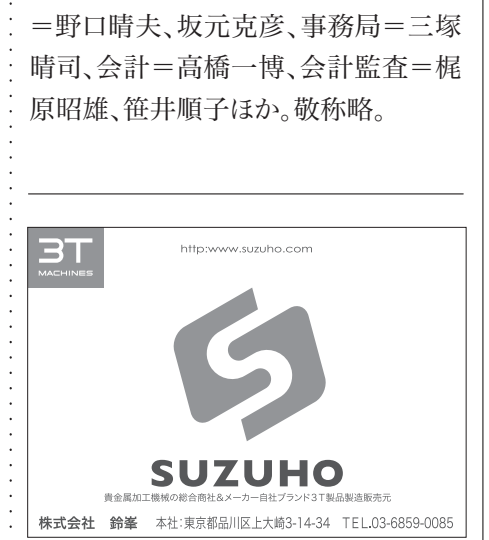


貴金属加工の匠の集団「東京貴金属技能士会」の第22回通常総会が6月23日、東京・本郷の文化区民センターで行われ、第1号議案から第5号議案まで承認、可決された。なお、任期満了による役員改選では、坂元亜郎氏【写真】が新会長に選出された。

坂元氏は「20年間会長を務めた内田博紹前会長の業績に対しては大変感謝している。内田氏の実績が評価されて、上部団体である東京技能士連合会の特別顧問に就任しておられ、技能士会への協力を今後ともお願いしたい。東京都中小企業団体中央会が「モノづくり匠の技の祭典」に2億円、また国として日本全体の「ものづくり」に約30億円の予算を計上した事でも分かるように、「モノづくり」が追い風となっている現在、これを起爆剤に組合員を増やし、全国組織にしたい」との新任挨拶をした。

相談役を固辞した内田博紹氏は、一般会員として後進の指導に当たるとしている。「国から200万円の補助金を貰っている当会は、初心に戻り、技術者の養成に寄与すべきで、国に恩返ししなければならない。その為には若い技術者を育成し、この会も若い人たちの活動の場にしてはどうだろうか」と退任挨拶で提案した。

新役員は会長＝坂元亜郎、副会長＝野口晴夫、坂元克彦、事務局＝三塚晴司、会計＝高橋一博、会計監査＝梶原昭雄、笹井順子ほか。敬称略。



過去最高の売り上げ14億円 資産性の強い高額品への人気高まる ナガホリ 創美展

宝石の総合商社(株)ナガホリ(長堀慶太郎社長)が主催するジュエリー消費者展「2017年創美展」が6月15・16日、東京・日比谷の帝国ホテルで行われ、4年前の消費税増税前に記録した売り上げを115%上回る14億円を売り上げ、過去最高を更新した。この好結果は、百貨店VIP顧客が2点で2億5千万円を決め、全体の数字を大きく引き上げている。その他オリジナルブランドNADIAもハイジュエリーを中心に15点で、3千万円を売り上げ、コアな

ブランドジュエリーは、29点で、4千万円以上の売り上げがあった。また前回の開催日であった金、土曜日から木、金曜日に変えたことにより、集客が10%減の2,500名になったにも関わらず、平均単価は10%上がった。「ゆったりとした接客でお客様に納得のできる商品説明で購入してもらった結果の売上増だった」と営業担当。「特に高額のダイヤモンド製品に関心が高まり、大粒石のルースから製品に至るまで満遍なく購入されました」とデパートのバイヤー。「また、金製品に対する関心が高く、資産性の高い専科展に人気を集めた感じだ」と関係の専門店店主が消費者心理を説明した。

毎回同展の中で紹介するクローズアップデザイナーでは、アリエ創設30周年を迎えた山崎裕見子さん。30年の足跡を新しい商品と共に紹介して関心を集めた。先の6月6日、福岡で行われた創美展は、前年並みの売り上げで推移した。

メーカーならではの品揃えで 価値ある宝石への魅力を引き出す

伊東商店「エレガンスジュエリーフェア」 名古屋のジュエリーメーカー(株)伊東商店(伊東直樹社長)が主催する「エレガンスジュエリーフェア2017」が、6月10日・11日、名古屋城が一望できるウェスティンナゴヤキャッスルで開催された。今年、予想以上に2日目への来場者が増えたものの、終わってみれば、例年通り東海地区の小売店や百貨店などを中心に、全国から多数の来場者が集まった。会場には、ジュエリーを身につける人の心を輝かせるようなダイヤモンド、スペシャルイベントでは、芸能人初色石、真珠などのジュエリーが一堂に並び、特に希少石やクオリティの高いジュエリーを揃えた「エクセレントコー



ナー」をはじめ、特選ジュエリーなどによる商談が活発に行われた。人気はダイヤモンドに限らず、ジュエリーメーカーならではの品揃えとなるノンヒートの色石や希少石ジュエリーなどへの注目が高まっており、石の価値による提案が売上に結びついた。招待状での掲載商品も、2.57ctのエメラルドのダイヤモンド入りPTリング、3.87ctのキャッツアイのダイヤモンド入りPTリングと、高品質な色石によるジュエリーの魅力を紹介したほか、会場内では他では見られない、厳選された質の高いジュエリーで、宝石の本当の価値を伝え、購買意欲を掻き立てた。また、国内外の厳選されたブランドと7名のデザイナーが個性あふれるジュエリーで競演し、ジュエリーを楽しむ来場者の感性を刺激するほどに魅了した。スペシャルイベントでは、芸能人初色石、真珠などのジュエリーが一堂に並び、特に希少石やクオリティの高いジュエリーを揃えた「エクセレントコー

樹副理事長の開会の辞に次いで、後理事長が挨拶し、総会成立宣言を行った。議長に村尾専務理事が選任され議案審議に移り、平成28年度事業報告・会計報告・監査報告が承認され、続いて平成29年度事業計画案・収支予算案が承認された。次に借入金最高限度額の件、賦課及び徴収方法ならびに手数料、貸付利息及び保証料の最高限度額決定の件が承認された。任期満了に伴う役員改選が行われ全役員の新任状1社)が出席した(3月末1社退会)。村尾嘉章専務理事が司会、中川繁



石岡時計店の石岡社長が新理事長 来年に創立60周年を迎えるNGC

協同組合日本ゴールドチェーン(NGC)は、5月24日の総会で、代表理事が交代。7代目代表理事として、(株)石岡時計店代表取締役社長の石岡幸雄氏が就任した。石岡氏は、「NGCは、加盟店61店舗、店舗数400店を超える日本最大規模の宝飾業のボランティアチェーン組織。2018年で創立60周年を迎える。こうした時期に理事長職を拝命するのも組合員の皆様から大きな責任を任せられたものと身の引き締まる思い。昨今の経済環境下において、国内の宝飾業界のマーケットは縮小し、加盟店の店頭においても厳しいものと理解している。そうした中で、今まではスケールメ

リットを活かした共同仕入れ、共同販促、オリジナル商品の開発をメインに組合事業活動を行ってきたが、今後はより時代の変化に合わせたインターネットでの販促や情報提供サービスなど、加盟店の様々な要望に柔軟に対応できる組織運営に務めたい」と語った。▽理事長＝石岡幸雄(石岡時計店)。副理事長＝三村真二(ミムラ時計店)、川澄幸司(川スミ)。専務理事＝楢垣靖史。理事＝宮本建次(東日本ブロック長、GRACIS)、中込善雄(中日本ブロック長、ジュエルセブン)。監事＝阿部米位(新光堂)、糸井繁夫(イトイ)。顧問＝武内佐忠(宝石時計の武内)。なお、ジェイ・パートナーズの社長には、渡邊義久氏が就任。会長は武内佐忠氏、副社長に三村真二氏、取締役役に石岡幸雄氏などが決定した。

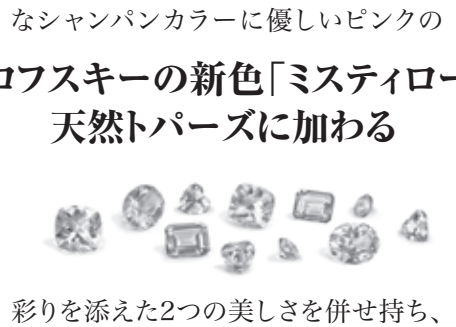


全役員が重なる 製鎖組合「第29回通常総会」

日本貴金属製鎖工業組合(JPC。後藤俊明理事長)の「第29回通常総会」が5月17日、東京・東上野のオーラムで開催され、組合員11社中、9社(内委任状1社)が出席した(3月末1社退会)。村尾嘉章専務理事が司会、中川繁

テムに使用されることの多い天然トパーズに加わった新たなカラー。天然トパーズには珍しいバイカラーを体現した「ミスティローズ」は、繊細なシャンパンカラーに優しいピンクのトレンドのヌードカラーを表現。グラマラスに輝くシャンパンカラーのような、あるいは黄昏時の砂漠の砂の色を彷彿とさせ、角度によってはピンク色がアクセントとして煌き、女性的でミステリアスなニュアンスを与える。また、クラシックなジュエリーに使われるホワイトストーンの代用として、ゴールドや温かみのあるブラウン、あるいは赤みがかったトーンとともに使うことで、神秘的で密やかな魅力が引き出される。

スワロフスキーの新品「ミスティローズ」 天然トパーズに加わる



イタリアの「ヴィチェンツァオーロ」で、スワロフスキーグループの事業部門会社の一つシグニティ・ジャパン(株)(スワロフスキー・ジュエリストンズ)が発表した新商品「Misty Rose(ミスティローズ)」は、年々トレンド商品として売れ行きの良いアイ

業界初、「犯罪収益移転防止法説明会」アプレが7月28日開催

平成28年10月1日に改正された犯罪収益移転防止法は、マネー・ロンダリングやテロ資金供与など犯罪による収益の移転を防止するために施行された法律。この法律は金融機関だけでなく、宝石・貴金属等取扱事業者も対象となっており、本人確認等が義務付けられたことを機に、(株)アプレが業界初となる宝石・貴

金属等取扱事業者の取引に特化した犯罪収益移転防止法の説明会を7月28日、東京リユーストレードセンター6階で開催する。宝石・貴金属の取引事例をあげながら、遵守すべきことや対象となる品目、今後の見解等をわかりやすく解説する。メイン講師は、同社の中村公亮氏。ゲスト講師は森・濱田松本法律事務所の白根貴金属等取扱事業者も対象となっており、本人確認等が義務付けられたことを機に、(株)アプレが業界初となる宝石・貴

計(株)取締役：非常勤)、▽監査役＝高田喜雄(シチズン時計(株)監査役：非常勤)、▽執行役員＝伊藤雅之、能口俊行。また、梶田茂非常勤取締役と白石晴久非常勤監査役は退任した。

シチズン宝飾(株)の 新役員

シチズン宝飾(株)は6月に開催した定時株主総会において、下記のような新役員が選出され、それぞれ就任した。▽代表取締役社長＝平田洋司、▽取締役＝大治良高(シチズン時

Woody Bell (ウッディー ベル) 特殊な修理を得意とする ~WOODY BELL~ 東京都台東区東上野2-10-2第3政木ビル3階 TEL 03-5688-2390 http://woodybell-j.com/ e-mail/woodybell12@gmail.com

真珠の装いとマナー Pearl attire and manners パールジュエリーのコーディネートの基本と装いのルールとマナーを解説 松本みさ 著 A5版94ページ 定価：1800円(税別) 発行 真珠科学研究所 TEL 03-3834-7050

特殊研磨・石合わせ在庫豊富 裸石・原石カット 輸入卸・小売 金・銀・白金部品 製造販売・展覧会用 特別研磨 (どのような変型石でも研磨可) 株式会社アサオ工業 〒113-0033 東京都文京区本郷 2-26-11 種苗会館ビル3階 TEL.03-3812-7338 [営業時間] 10:00 ~ 18:00 (月曜～金曜)

Necklaces & Brecelets 地金ネックのオーロラ 業者専用サイトでいつでも手軽に仕入 ネックレスのオーロラ 検索 株式会社オーロラ 〒110-0005 東京都台東区上野3-23-11 松田ビル3F TEL.03-3836-5678 TEL.03-3836-5680 E-mail:ask@aurora.co.jp

Rose cut diamond ローズカットダイヤモンド 株式会社プリズム ジュエルズ 〒110-0005 東京都台東区上野5-16-15 天竺ビル2F0号室 TEL.03-5688-5560 FAX.03-5688-5561 E-mail sandysuman@hotmail.com